

市民の郷の音ホールの使い方・使われ方

<<市民アンケート>>

【問18】 ■郷の音ホールの利用

75%が利用経験あり。

- ・最高割合は10歳代が86.7%、最低は30歳代の67.5%
- ・文化活動が「ある」人は87.6%、「ない」人は71.8%
- ・月に1回以上利用するのは2.4%。「半年に1回」20.6%、「年1回」22.5%

【問19】 ■郷の音ホールを利用したことがない理由

「魅力的な公演がない」が34.4%。

- ・2位「文化芸術に無関心」30.4%、3位「公演が分からない」23.2%、4位「時間の余裕がない」16.8%

【問20】 ■郷の音ホール利用の目的

「公演の鑑賞」が6割。

- ・2位「展示」24.5%、3位「三田まつり等のイベント」23.7%

<<団体アンケート>>

【問14】 ■郷の音ホールの利用

「年1～2回の発表」が8割。毎月使うのは1割弱。

- ・「利用経験あり」は85%
- ・10～29人以上の規模の団体が毎月使う傾向あり。
- ・半年ごとに利用する団体4割、1年ごとに使う団体も4割。

【問16】 ■利用部分

大ホールと小ホールが6割と突出

- ・3位は「駐車場」4割
- ・リハーサルルームは3割、練習室は2割。やはり本番だけの場所なのか

【問17】 ■位置づけ

「活動したり発表する場所」が9割。

- ・「伝統文化に触れられる場所」は3割、「青少年の教育や育成」は1割の回答。

【問18】 ■利用しない理由

4割の団体が、他にひいきの施設を持っている。

- ・「ほかに適当な施設」4割。「活動と施設が合わない」も4割。
- ・新しく、大きく、機能面でも高スペックな施設をすべての団体が求めているわけではない